

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H27首都直下地震時における道路啓開に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、首都直下地震時の道路啓開計画（八方向作戦）をさらに具体的にするための問題点の抽出及び課題整理を行い、より具体的な啓開計画（案）を作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年7月2日
契 約 業 者 名	(一財) 国土技術研究センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-12-1ニッセイ虎ノ門ビル
契 約 金 額	¥14,979,600円 (税込み)
予 定 価 格	¥14,979,600円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 一般財団法人 国土技術研究センターは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、一般財団法人 国土技術研究センターと契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成27年7月3日
履 行 期 間 (至)	平成28年3月25日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。